

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2022年8月24日

テーマ「二つのPDCAサイクルの統合-内部質保証の確立」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)総合企画部長
小野 宏
(総合企画部)

1. 長期戦略のテーマ

超長期ビジョン	長期戦略(テーマ名)	統轄部署
8 学校経営	(10) 二つのPDCAサイクルの統合-内部質保証の確立	総合企画部
内容		
<p>関西学院には、二つの大きなPDCAサイクルが存在する。一つは中期計画(SGU含む)であり、もう一つは大学の自己点検・評価および各学校の学校評価である。</p> <p>両者はそれぞれの目的体系を持ちながら重複する部分が多く、業務負担の軽減の観点からも、共通の目的・目標の下で学院・大学全体を見渡した統合的なPDCAサイクルの確立が必須となっている。</p> <p>このため、学院は、二つのサイクルの統合とともに財政・人事・施設建設など経営資源に関する計画も組み込んだ「中期総合経営計画」を策定することで、効率的・効果的なマネジメントの実現を図る。</p> <p>なお、大学は中期総合経営計画の中で、学部単位での三つのポリシーに基づく教学マネジメントを包含した大学全体のPDCAサイクルの質を高めることにより、第3期認証評価(2020年受審予定)で重要視されている「内部質保証」を確立する。</p> <p>【フェーズIのTotal Review】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学院総合企画会議の下に「内部質保証部会」を設置し、第3期認証評価受審の検討を中心に開催した。特に、学部・研究科においては「中期計画総括シート」を、短大・各学校においては「中期計画」を作成することで、自己点検・評価/学校評価を1つのPDCAサイクルに統合し、効率的・効果的なマネジメントに取り組んだ。 <p>【フェーズIIに向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ポストコロナを見据えたビジョンの追加・長期戦略の見直し</u> ・<u>中期総合経営計画のローリング(実施計画・基盤計画の見直し、指標の再設定等)</u> 		

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2022年8月24日

テーマ「二つのPDCAサイクルの統合-内部質保証の確立」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)総合企画部長
小野 宏
(総合企画部)

指標 1

指標	内容					
指標名	新たな規程に基づく総合企画会議の発足					
定義・算式	評価推進委員会等の廃止等、会議体の統合により 2019 年から新たな体制で総合企画会議が運営されているかどうか					
現状値 (指標設定時)	-					
目標値	フェーズ 1 終了時 (2021 年度)		フェーズ 2 終了時 (2024 年度)		フェーズ 3 終了時 (2027 年度)	
	実施		実施		実施	
実績値	2019 年度	実施	2022 年度		2025 年度	
	2020 年度	実施	2023 年度		2026 年度	
	2021 年度	実施	2024 年度		2027 年度	

指標 2

指標	内容					
指標名	大学内部質保証部会と短期大学・各学校内部質保証部会の実施回数					
定義・算式	2019 年度より総合企画会議の下に新たに設置する大学内部質保証部会と短期大学・各学校内部質保証部会の年間実施回数。					
現状値 (指標設定時)	-					
目標値	フェーズ 1 終了時 (2021 年度)		フェーズ 2 終了時 (2024 年度)		フェーズ 3 終了時 (2027 年度)	
	大学：年 6 回以上 短大・各学校：年 5 回以上		大学：年 6 回以上 短大・各学校：年 5 回以上		大学：年 6 回以上 短大・各学校：年 5 回以上	
実績値	2019 年度	11 回 (うち合同 4 回, 大学 6 回, 短大・各学校 1 回)	2022 年度		2025 年度	
	2020 年度	9 回 (うち合同 4 回, 大学 4 回, 短大・各学校 1 回)	2023 年度		2026 年度	
	2021 年度	9 回 (うち合同 4 回, 大学 4 回, 短大・各学校 1 回)	2024 年度		2027 年度	

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2022年8月24日

テーマ「二つのPDCAサイクルの統合-内部質保証の確立」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)

総合企画部長
小野 宏
(総合企画部)

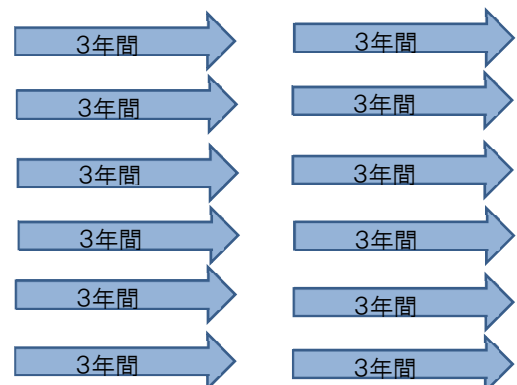
2. 実施計画ロードマップ

実施計画		担当部署	学部・研究科での 取組み有/無	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
①	内部質保証体制の確立と運用	総合企画部	必要⇒【必須型】(全学部または全研究科での取組みが必須)	→ 3年間 →			→ 3年間 →			→ 3年間 →		
②			必要の有無を選択ください。									
③			必要の有無を選択ください。									
④			必要の有無を選択ください。									
⑤			必要の有無を選択ください。									
⑥			必要の有無を選択ください。									
⑦			必要の有無を選択ください。									
⑧			必要の有無を選択ください。									
⑨			必要の有無を選択ください。									
⑩			必要の有無を選択ください。									
【備考欄】												

※想定される実施計画の例示

- ①中期総合経営計画における実施計画策定要領の策定
- ②中期総合経営計画の策定と推進
- ③第3期認証評価受審に向けた準備と報告書作成

※ロードマップ策定作業用記号



I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2022年8月24日

テーマ「二つのPDCAサイクルの統合-内部質保証の確立」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)総合企画部長
小野 宏
(総合企画部)

3. 本長期戦略テーマの各実施計画に関する費用、人員の合計 (2019年度～2027年度)

◆フェーズⅠ：2019年度～2021年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2019年度	2020年度	2021年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計(経費+人件費)			

◆フェーズⅡ：2022年度～2024年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2022年度	2023年度	2024年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計(経費+人件費)			

◆フェーズⅢ：2025年度～2027年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2025年度	2026年度	2027年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計(経費+人件費)			

4. 進捗状況等記入欄

	進捗状況および今後の課題、方向性
2019年度	学院総合企画会議の下に「内部質保証部会」を設置し、第3期認証評価受審の検討を中心に開催した。特に、学部・研究科においては「中期計画総括シート」を、短大・各学校においては「中期計画」を作成することで、自己点検・評価/学校評価を1つのPDCAサイクルに統合し、効率的・効果的なマネジメントに取り組んだ。
2020年度	「内部質保証部会」においては、大学の第3期認証評価受審の対応を中心に開催し、大学基準協会より「適合」の評価結果を受領した。なお、「改善課題」等を長期戦略等の見直しに反映させ、新たに「DX」のテーマ設定も行った。また、KGC2039および内部質保証システムの取り組みについて、外部委員による第三者評価を実施した。今後、評価結果を踏まえた改善取組の検討を進め、学院全体の内部質保証の実質化を一層推進する。
2021年度	「内部質保証部会」では、大学の機関別認証評価において、「是正勧告」「改善課題」が付された事項について、具体的な改善策の検討支援を進めた。また、聖和短期大学は、機関別認証評価を受審し、「適格」の評価結果を受領した。KGC2039および内部質保証システムの取り組みについて、外部委員による第三者評価の結果を踏まえ、Next Actionを設定し、内部質保証の実質化を推進した。
2022年度	
2023年度	
2024年度	
2025年度	
2026年度	
2027年度	